

行橋中学校空調整備工事 (建築主体工事)

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A－01	工事標準仕方書（1）	A－23	管理棟校舎 改修前 3階天井図
A－02	工事標準仕方書（2）	A－24	管理棟校舎 改修後 3階天井図
A－03	改修工事特記仕様書（1）	A－25	管理棟校舎 改修前・後 4階天井図
A－04	改修工事特記仕様書（2）	A－26	管理棟校舎 改修前 断面図－1
A－05	改修工事特記仕様書（3）	A－27	管理棟校舎 改修後 断面図－1
A－06	改修工事特記仕様書（4）	A－28	管理棟校舎 改修前・後 断面図－2
A－07	付近見取図・配置図	A－29	管理棟校舎 改修後 矩計図
A－08	教室棟校舎 1・2・3階平面図	A－30	管理棟校舎 標準詳細図－1
A－09	教室棟校舎 改修前・後 1階天井図	A－31	管理棟校舎 標準詳細図－2
A－10	教室棟校舎 改修前・後 2階天井図	A－32	特別教室棟校舎 1・2階平面図
A－11	教室棟校舎 改修前・後 3階天井図	A－33	特別教室棟校舎 改修前・後 1階天井図
A－12	教室棟校舎 改修前・後 断面図	A－34	特別教室棟校舎 改修前・後 2階天井図
A－13	教室棟校舎 改修後 矩計図	A－35	特別教室棟校舎 改修前 断面図
A－14	教室棟校舎 標準詳細図－1	A－36	特別教室棟校舎 改修後 断面図
A－15	教室棟校舎 標準詳細図－2	A－37	特別教室棟校舎 改修後 矩計図
A－16	管理棟校舎 1階平面図	A－38	特別教室棟校舎 標準詳細図
A－17	管理棟校舎 2階平面図・造作リスト	A－39	建具リスト－1
A－18	管理棟校舎 3・4階平面図	A－40	建具リスト－2
A－19	管理棟校舎 改修前 1階天井図	A－41	建具リスト－3
A－20	管理棟校舎 改修後 1階天井図	A－42	ローリング計画図
A－21	管理棟校舎 改修前 2階天井図		
A－22	管理棟校舎 改修後 2階天井図		

防衛施設周辺防音事業 工事標準仕方書（1）																					
Ⅰ 防音工事標準仕方書				Ⅱ 防音工事標準仕様書																	
1.1 根拠 1.2 定義 1.3 適用 1.4 定めのない音響材料又は防音仕様 1.5 図書の作成 2.1 所要防音量 2.2 適音構成計画 2.3 建具の適音量 2.4 金属製気密建具 2.5 ガラスブロック 2.6 室内吸音構成計画	1. 共通事項 本仕方書は、「防衛施設周辺防音事業補助金交付要綱」（平成19年防衛省訓令第121号）第5条の規定に基づいて定めたものである。 本仕方書は、防音工事の各種別の防音量の達成に必要な事項のみを示したものである。 各工事種別の名称は、次表のとおりとする。 <table> <tr> <th>工事種別</th><th>名称</th></tr> <tr> <td>1級工事</td><td>防衛省 1級 防音工事</td></tr> <tr> <td>2級工事</td><td>防衛省 2級 防音工事</td></tr> <tr> <td>3級工事</td><td>防衛省 3級 防音工事</td></tr> <tr> <td>4級工事</td><td>防衛省 4級 防音工事</td></tr> </table> 実施設計に当たっては、本仕方書から該当する事項を選出して行うものとし、該当事項を列挙した特記仕様書を作成するものとする。 また、防音工事の標準仕方（以下「防音仕様」という。）以外の仕様については、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」、「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」、「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備編）」、「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」及び「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」等を準用するものとする。ただし、特別な事情により、これらの仕様書により難しい事項については、補助事業者が地方防衛局長（東海防衛支局長を含む。以下同じ。）と協議の上、これを処理するものとする。 本仕方に定めのない音響材料又は防音仕様を採用する場合は、理由、名称、構造、仕様、詳細図、見本、製造者名、日本工業規格（JIS規格）、材料検査成績、音響特性（公的試験所、研究所等の試験成績書添付）等の必要事項を記載した文書により、地方防衛局長等の承認を受けるものとする。 本仕方書に基づく工事の設計図書は、全て横書きとし、A4版左とじて製本するものとする。 2. 防音計画 各工事種別の防音量は次表のとおりとし、125Hzから4,000Hzまでのオクターブバンドの中心周波数における内外音圧レベル差の平均値とする。 <table> <tr> <th>工事種別</th><th>防音量</th></tr> <tr> <td>1級工事</td><td>35dB以上</td></tr> <tr> <td>2級工事</td><td>30〃</td></tr> <tr> <td>3級工事</td><td>25〃</td></tr> <tr> <td>4級工事</td><td>20〃</td></tr> </table> 騒音防止を必要とする室（以下「施工室」という。）の所在する棟を適音音構成上の1区画となるよう計画する。 開口部の設計及び	工事種別	名称	1級工事	防衛省 1級 防音工事	2級工事	防衛省 2級 防音工事	3級工事	防衛省 3級 防音工事	4級工事	防衛省 4級 防音工事	工事種別	防音量	1級工事	35dB以上	2級工事	30〃	3級工事	25〃	4級工事	20〃
工事種別	名称																				
1級工事	防衛省 1級 防音工事																				
2級工事	防衛省 2級 防音工事																				
3級工事	防衛省 3級 防音工事																				
4級工事	防衛省 4級 防音工事																				
工事種別	防音量																				
1級工事	35dB以上																				
2級工事	30〃																				
3級工事	25〃																				
4級工事	20〃																				

30. 新聞受・郵便受

31. 木製家具

32. 収納・収納家具

33. 施工中の安全管理

()

家具専門メーカーの製作品とする。

合板類
ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ()
ミディアムデンシティファイバーボード (MFD) 及びパーティクルボード
ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ()

接着剤及び塗料の配付にあたっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間を取るものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

7

1. 材料

2. 塗装業者

3. 下地調整

4. 錆止め塗料塗り

5. 合成樹脂塗料 (SOP)

6. クリヤラッカー塗り (CL)

7. フタル酸樹脂エナメル塗り (FE)

8. アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)

9. アクリル樹脂エナメル塗り (AE)

10. 2液形ポリウレタンエナメル塗り (2-UE)

10. アクリルシリコン樹脂エナメル塗り (2-ASE)

11. 常温乾燥型ふっ素樹脂エナメル塗り (2-FUE)

7

2. 塗装

3. 改修工事

4. 耐震改修工事

5. 改修工事

6. 改修工事

7. 改修工事

8. 改修工事

9. 改修工事

10. 改修工事

11. 改修工事

12. 改修工事

13. 改修工事

14. 改修工事

15. 改修工事

16. 改修工事

17. 改修工事

18. 改修工事

19. 改修工事

20. 改修工事

21. 改修工事

22. 改修工事

23. 改修工事

24. 改修工事

25. 改修工事

26. 改修工事

27. 改修工事

28. 改修工事

29. 改修工事

30. 改修工事

31. 改修工事

32. 改修工事

33. 改修工事

34. 改修工事

35. 改修工事

36. 改修工事

37. 改修工事

38. 改修工事

39. 改修工事

40. 改修工事

41. 改修工事

42. 改修工事

43. 改修工事

44. 改修工事

45. 改修工事

46. 改修工事

47. 改修工事

48. 改修工事

49. 改修工事

50. 改修工事

51. 改修工事

52. 改修工事

53. 改修工事

54. 改修工事

55. 改修工事

56. 改修工事

57. 改修工事

58. 改修工事

59. 改修工事

60. 改修工事

61. 改修工事

62. 改修工事

63. 改修工事

64. 改修工事

65. 改修工事

66. 改修工事

67. 改修工事

68. 改修工事

69. 改修工事

70. 改修工事

71. 改修工事

72. 改修工事

73. 改修工事

74. 改修工事

75. 改修工事

76. 改修工事

77. 改修工事

78. 改修工事

79. 改修工事

80. 改修工事

81. 改修工事

82. 改修工事

83. 改修工事

84. 改修工事

85. 改修工事

86. 改修工事

87. 改修工事

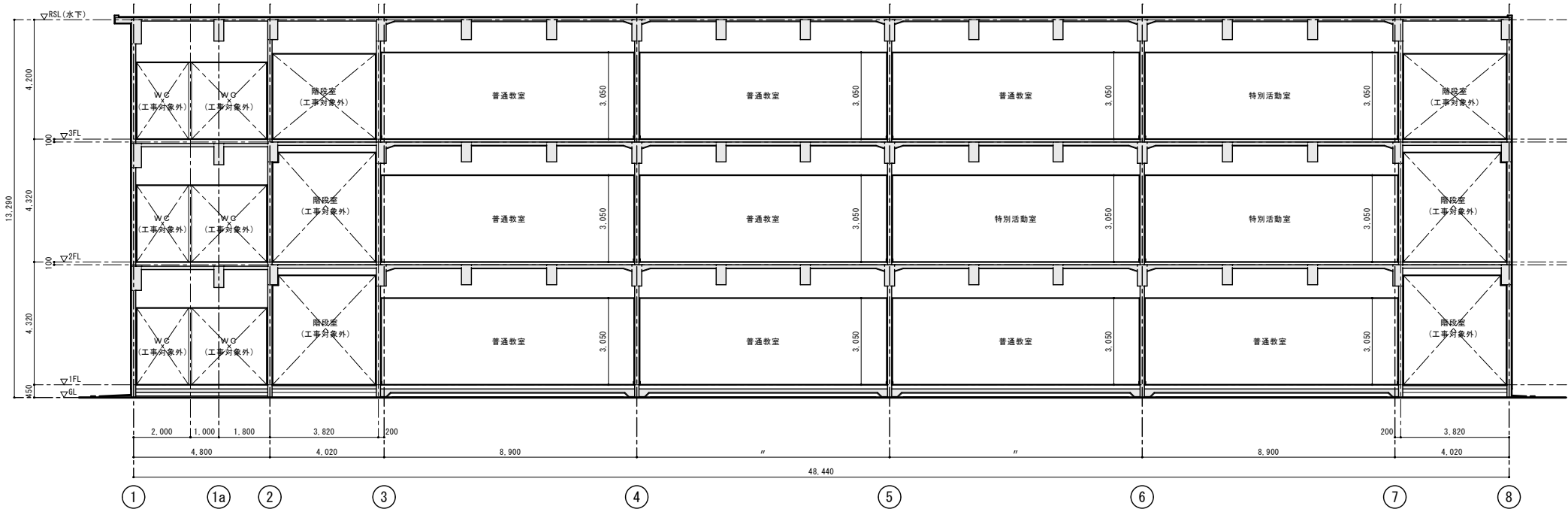
室名	空調対象面積		室名	空調対象面積	
〔1階〕			〔1階〕		
普通教室(4室)	36.0 × 7.07 = 254.52	254.52	機械室	5.5 × 4.5 = 24.75	24.75
			便所	4.8 × 7.26 = 34.84	34.84
			階段・廊下	4.8 × 3.5 + 43.64 × 2.93 + 2.9 × 1.5 + 3.82 × 7.07 × 2 = 203.03	203.03
〔2階〕			〔2階〕		
普通教室・特別活動室(4室)	36.0 × 7.07 = 254.52	254.52	便所	4.8 × 7.26 = 34.84	34.84
			階段・廊下	4.8 × 3.5 + 43.64 × 2.93 + 2.9 × 1.5 + 3.82 × 7.07 × 2 = 203.03	203.03
〔3階〕			〔3階〕		
普通教室・特別活動室(4室)	36.0 × 7.07 = 254.52	254.52	便所	4.8 × 7.26 = 34.84	34.84
			階段・廊下	4.8 × 3.5 + 43.64 × 2.93 + 2.9 × 1.5 + 3.82 × 7.07 × 2 = 203.03	203.03
施設面積計		1,501.92			
空調面積計		763.56			

機械室基礎撤去リスト		
符号	W×D×H	
KF1	2,190 × 1,750 × 160	
KF2	1,100 × 2,270 × 160	
KF3	3,880 × 1,730 × 160	
施工内容	コンクリート機械基礎撤去(周囲カッター入れ) 撤去部分モルタル金こて押え新設	

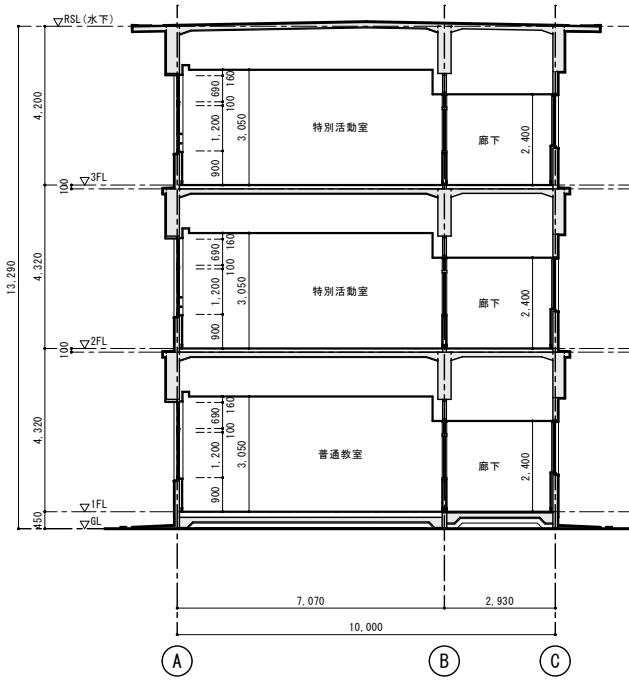
共通事項

- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に務め、廊下等の避難経路を確保する事。
- ※ 仮設物・仮囲い等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
- ※ 廊下等通路になる部分の工事は、学校の授業の無い日に工事する事。
- ※ 廊下等通路になる部分の天井及び壁等を撤去後は、危険防止処置をし安全を充分確保する事。
- ※ 工事対象室の床・壁等は、養生・整理清掃を行う事。(天井撤去時の埃等は、散らばらない様に注意して作業する事。)
- ※ 工事対象室までの工事前搬入路になる、工事対象外の階段等は、幅1m程度、養生・整理清掃を行う事。
- ※ 改修工事のため、各部

改修前

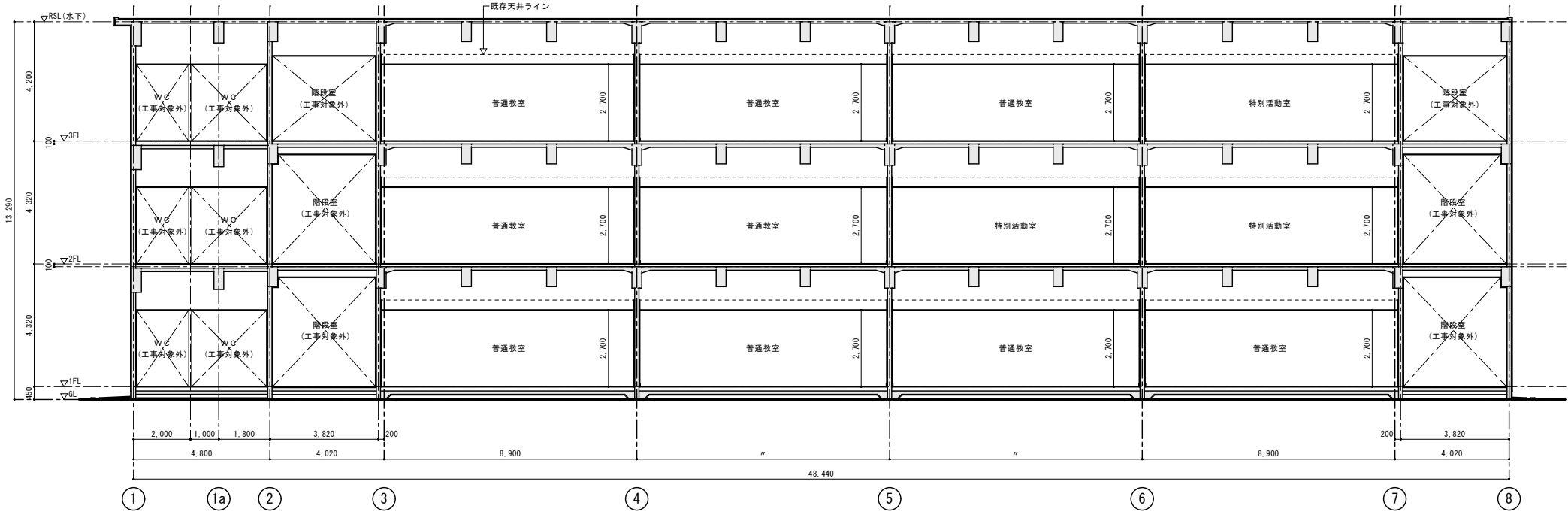


(改修前) A～B通り断面図 S=1/100

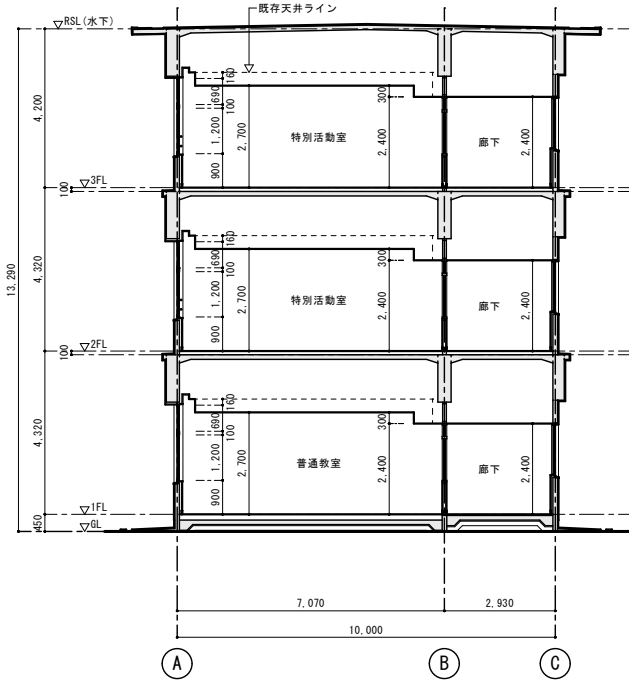


(改修前) 6～7通り断面図 S=1/100

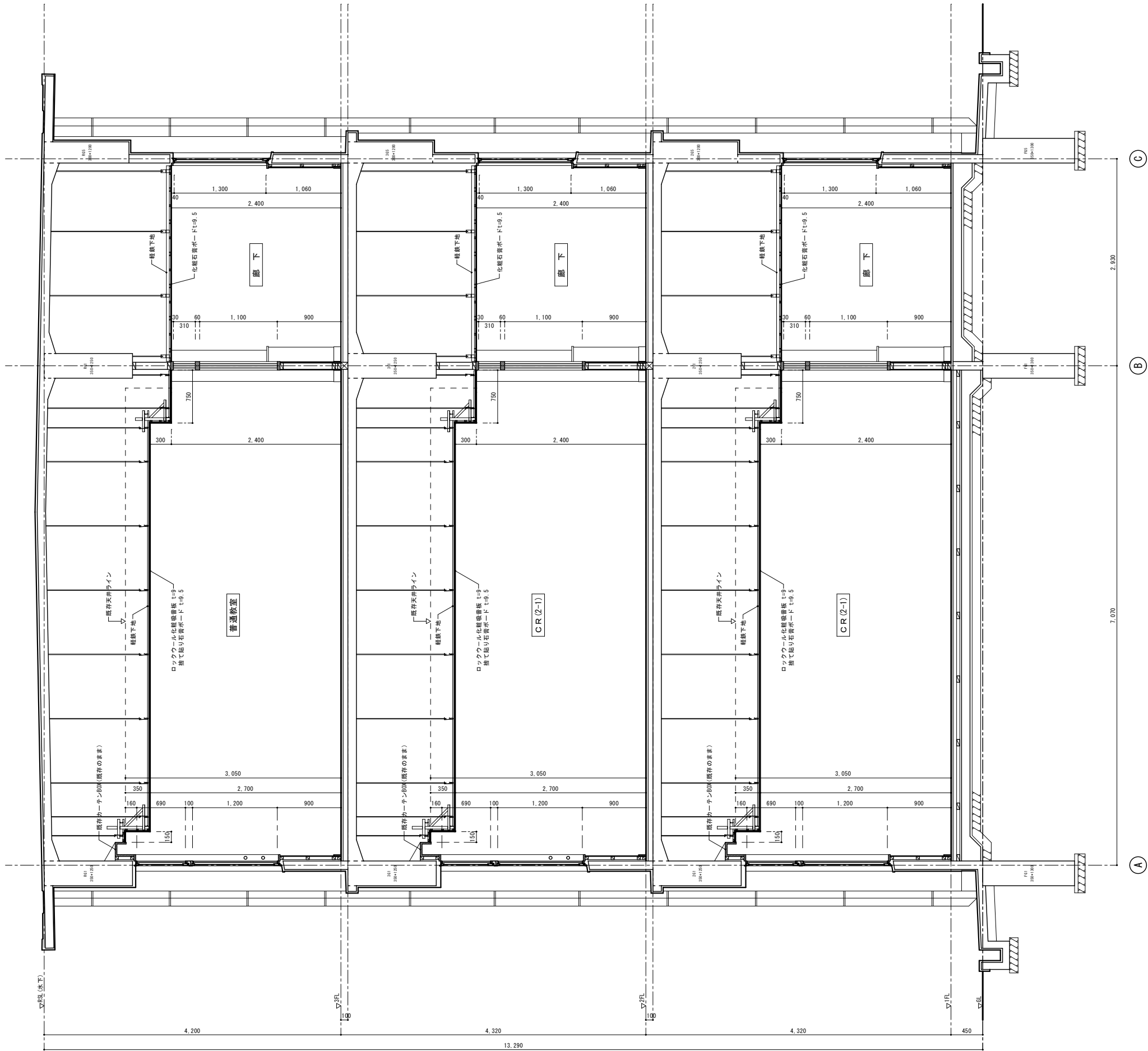
改修後



(改修後) A～B通り断面図 S=1/100



(改修後) 6～7通り断面図 S=1/100



(改修後) 矩計図 S-1/30

OKANO ARCHITECTS OFFICE

一級建築士事務所

有限 岡野設計事務所

福岡県行橋市北泉五丁目12番6号

一級建築士 栗114155号

横 経 真 治

TEL 0930-23-0412

DRAWN BY

工事名称 行橋中学校空調整備工事

工事場所 福岡県行橋市大橋一丁目11番1号

図面名称 教室棟校舎 改修後 矩計図

DATE

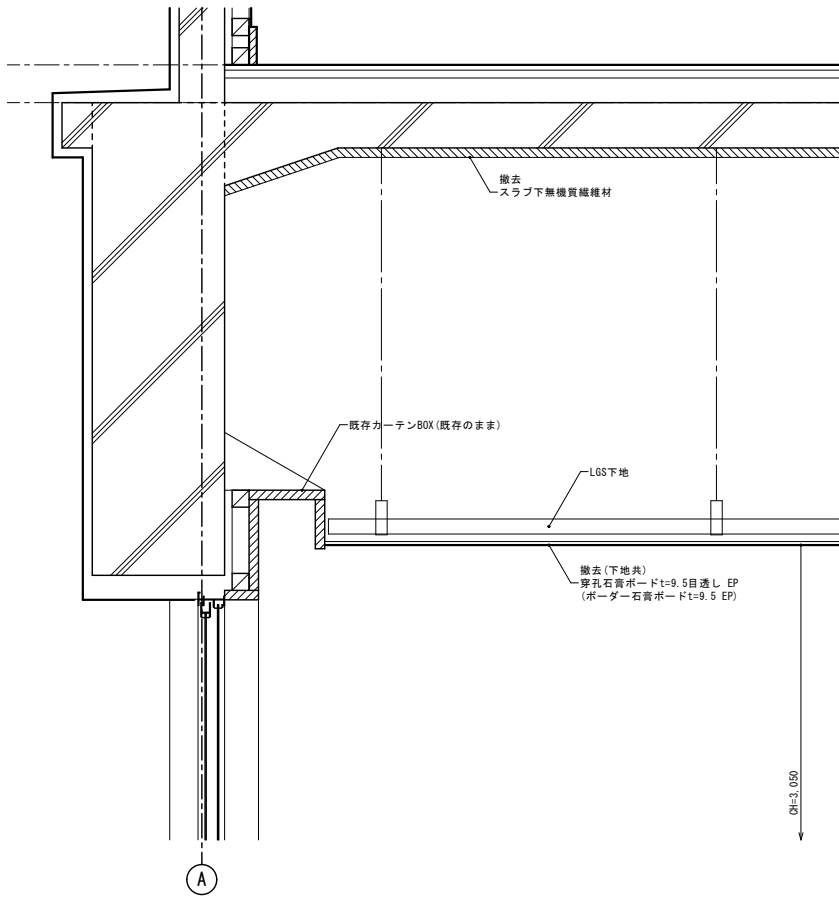
SCALE

S=1:30

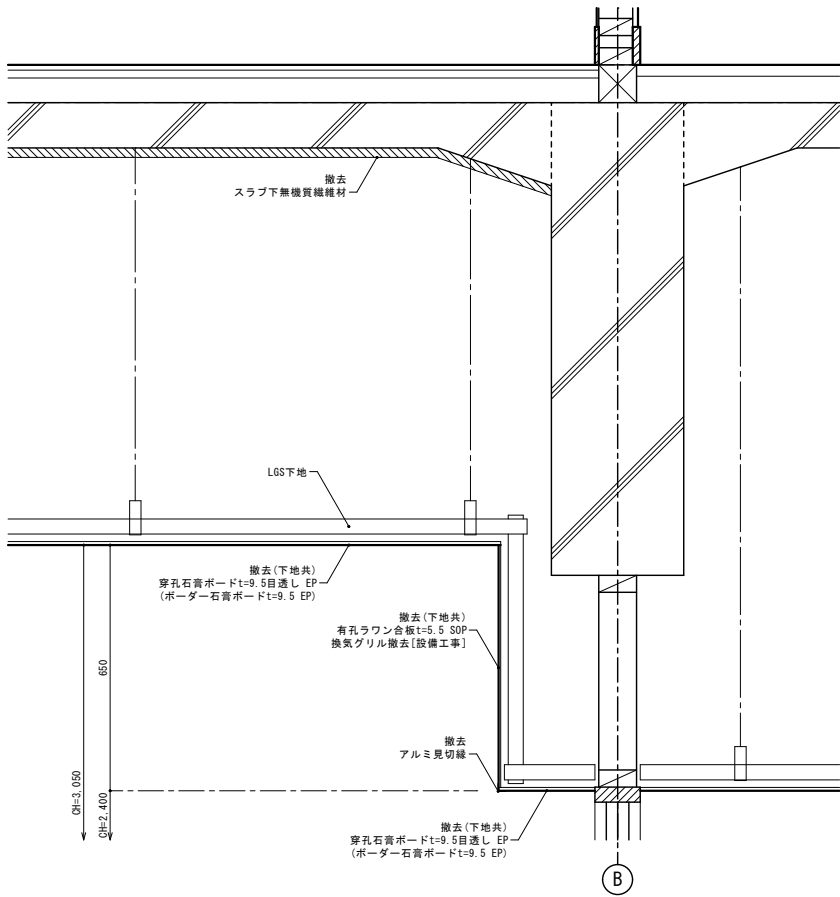
DRAWING NO.

A-13

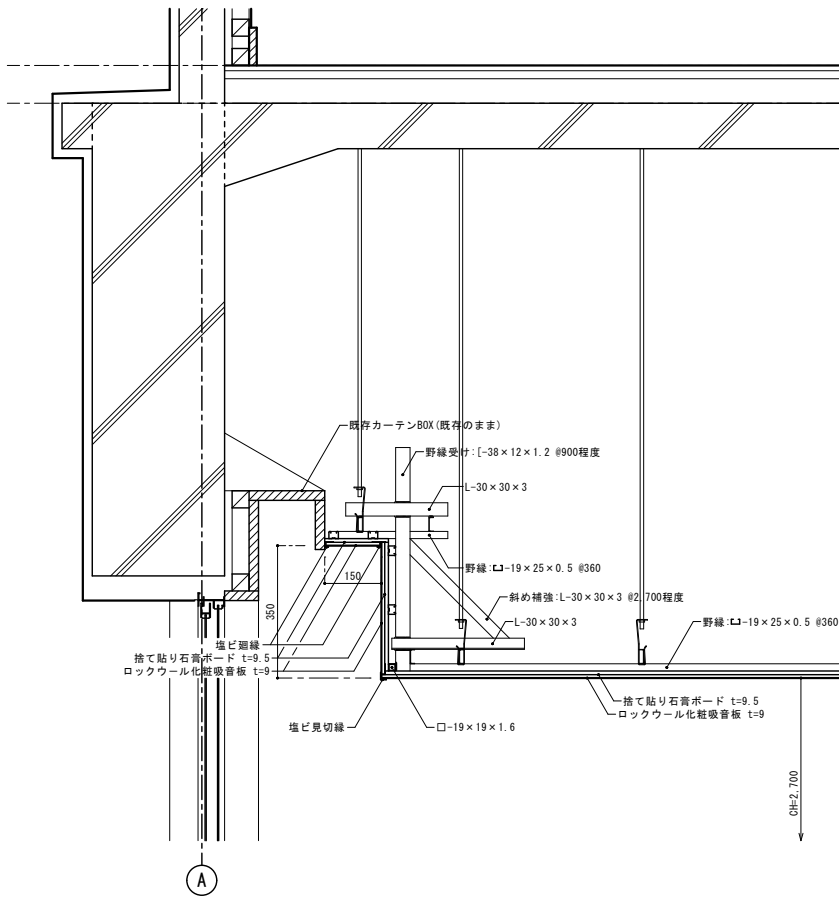
カーテンBOX廻り詳細図 改修前



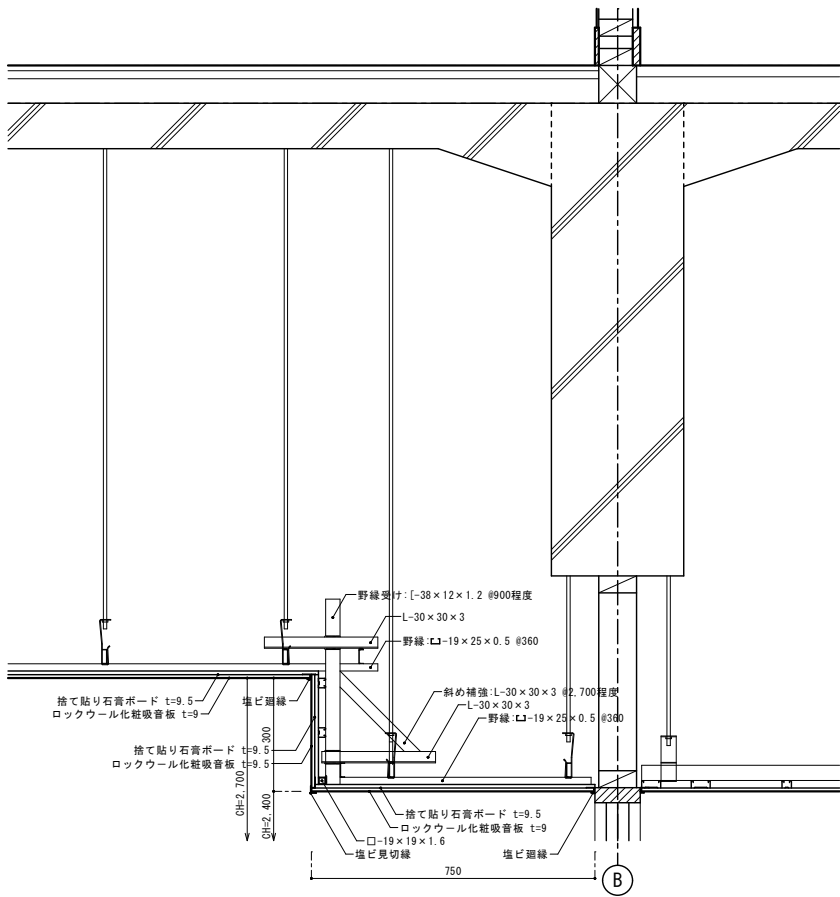
下り天井詳細図 改修前



カーテンBOX廻り詳細図 改修後



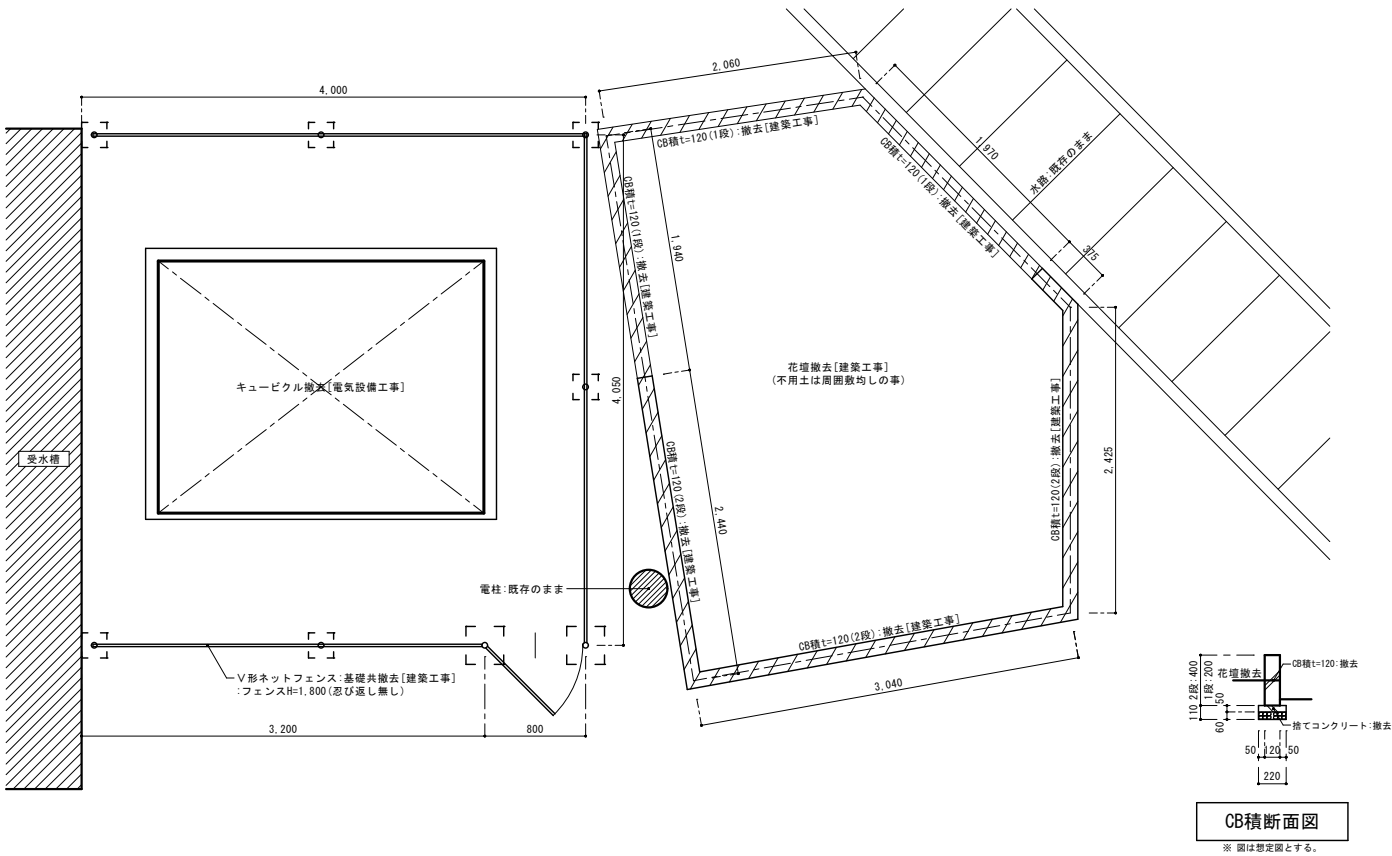
下り天井詳細図 改修後



OKANO ARCHITECTS OFFICE

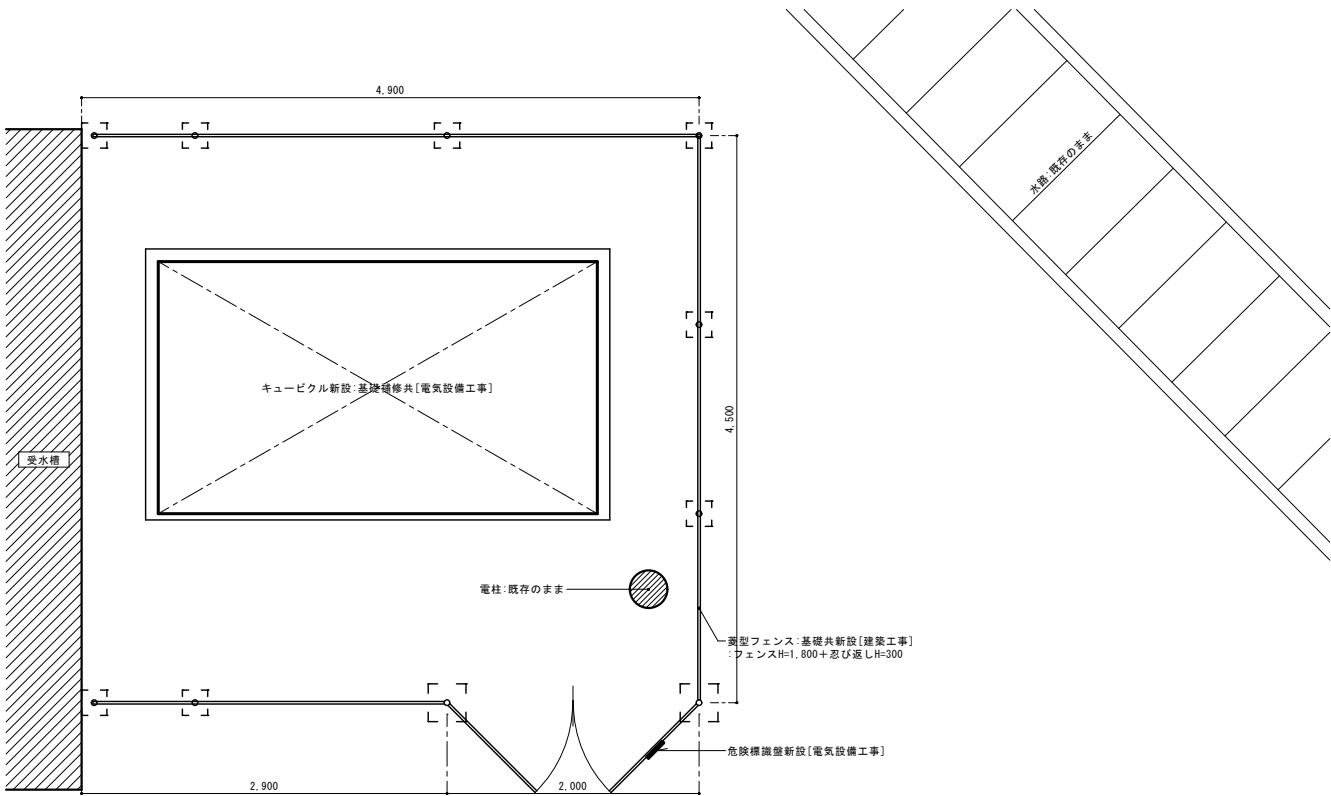
一級建築士事務所

キュービクル廻り平面図 改修前

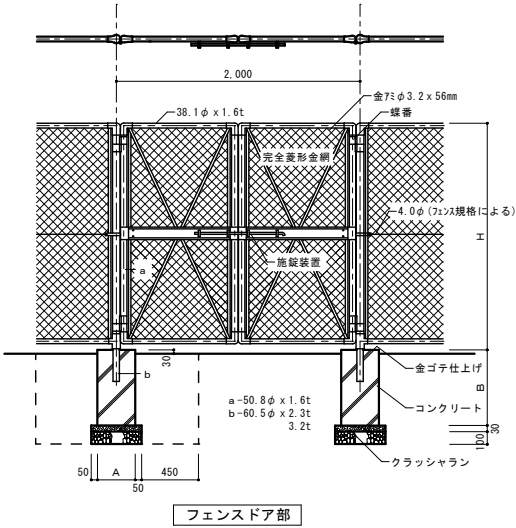
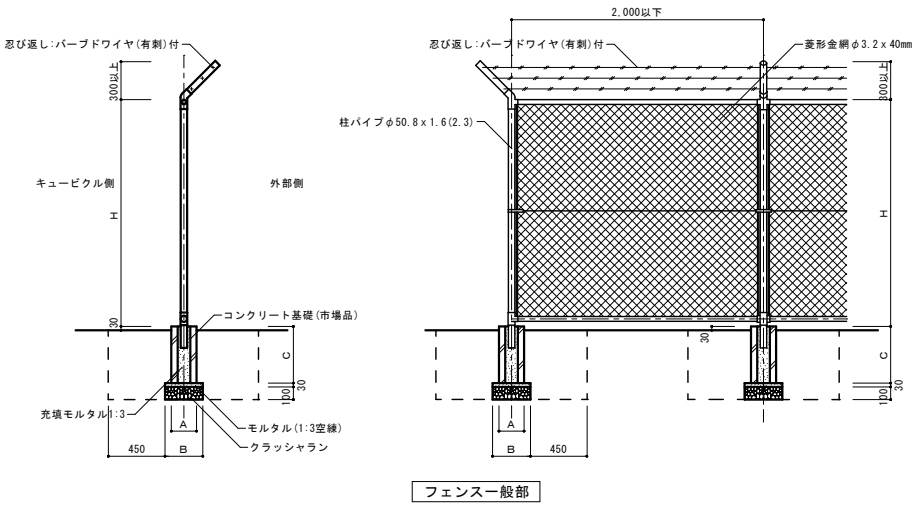


キュービクル廻り平面図 改修後

※ 設置位置は電気設備工事の監督員に確認の事。

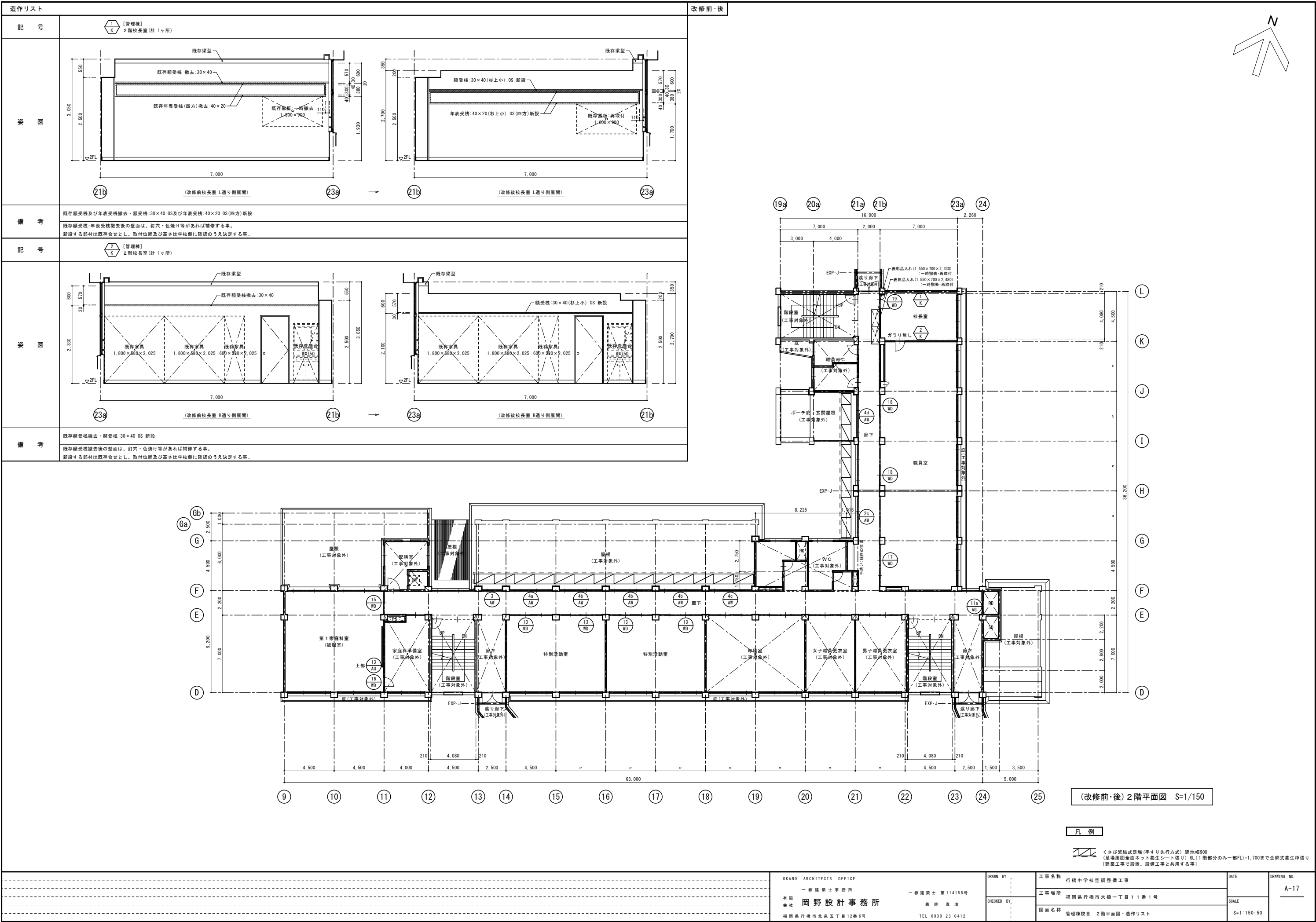


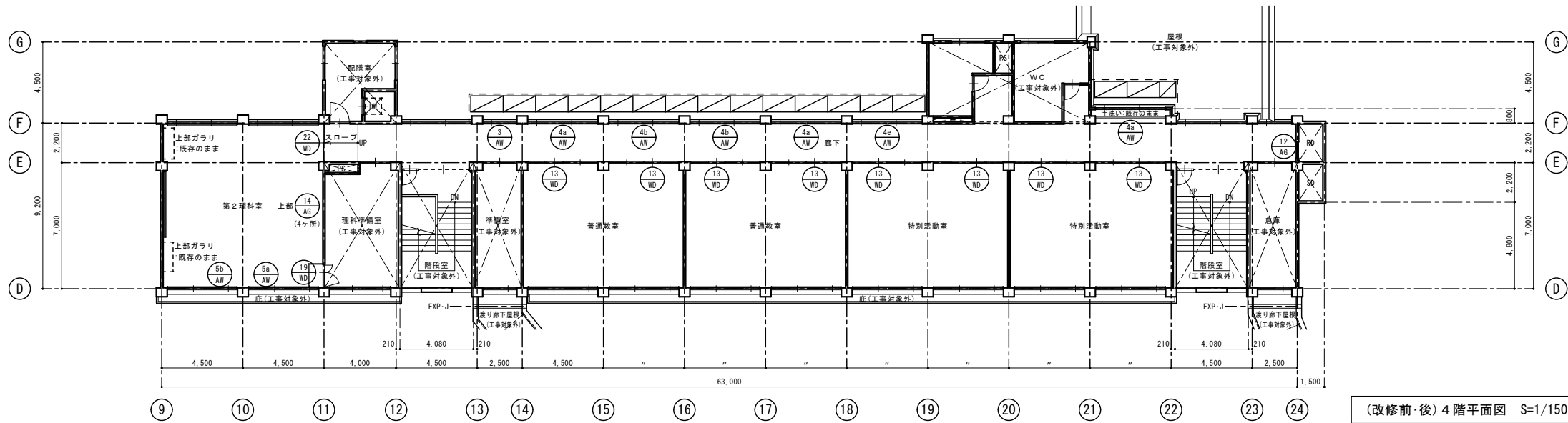
キュービクルフェンス詳細図



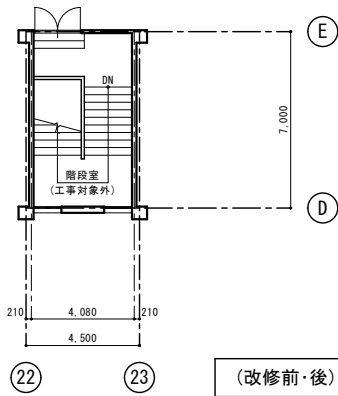
フェンス一般部分基礎				
	H	A	B	C
	800			
	900	180	280	450
	1,000			
	1,200			
	1,500	200	300	450
○	1,800			

フェンスドア部分基礎

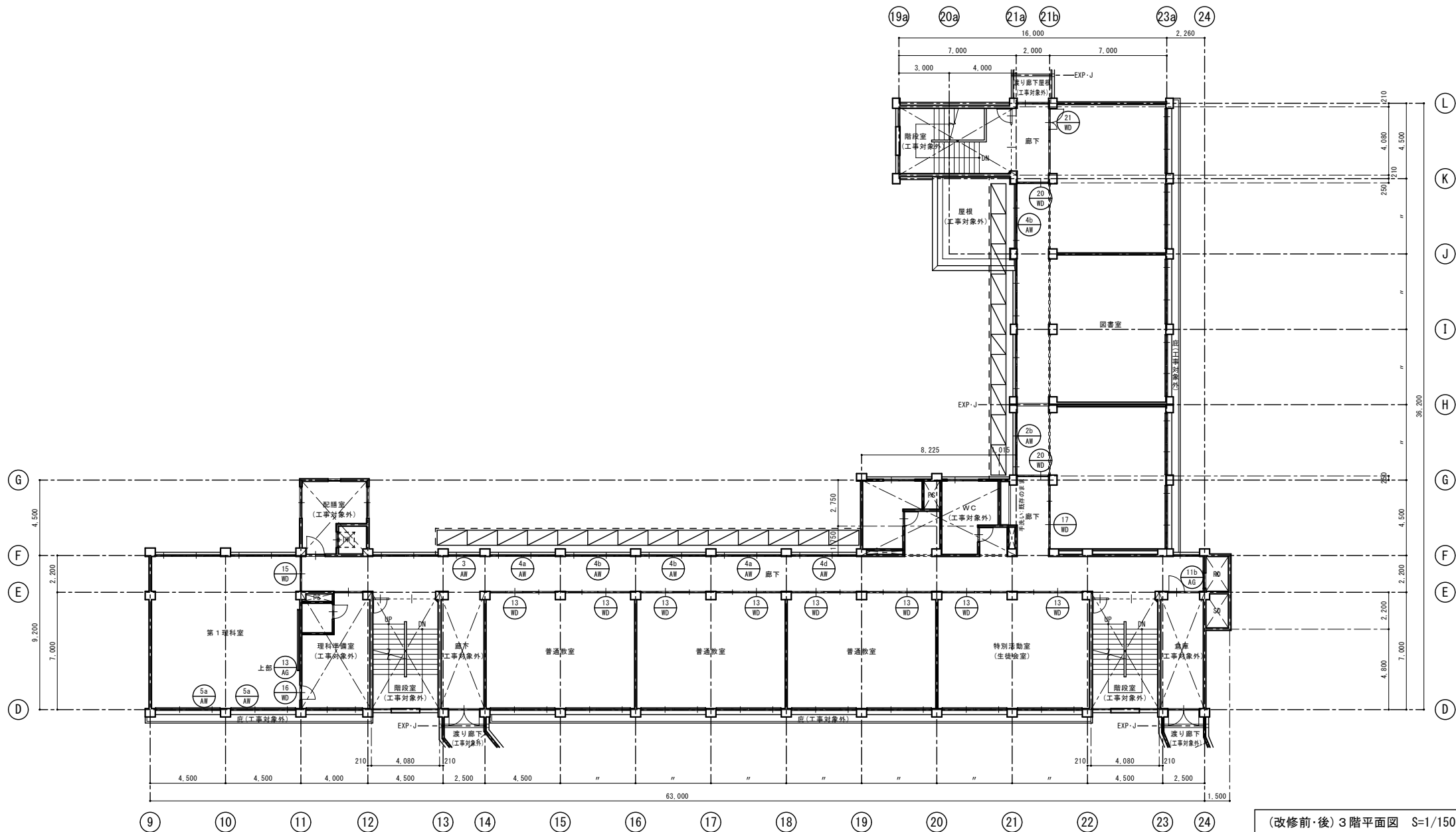




(改修前・後) 4 階平面図 S=1/150



(改修前・後) R 階平面図 S=1/150



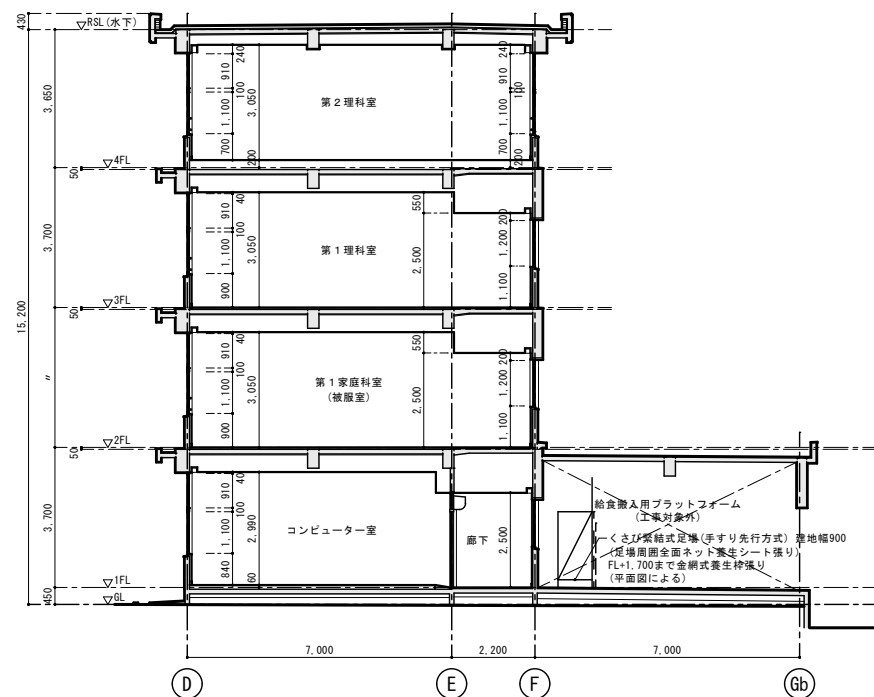
(改修前・後) 3 階平面図 S=1/150

凡 例

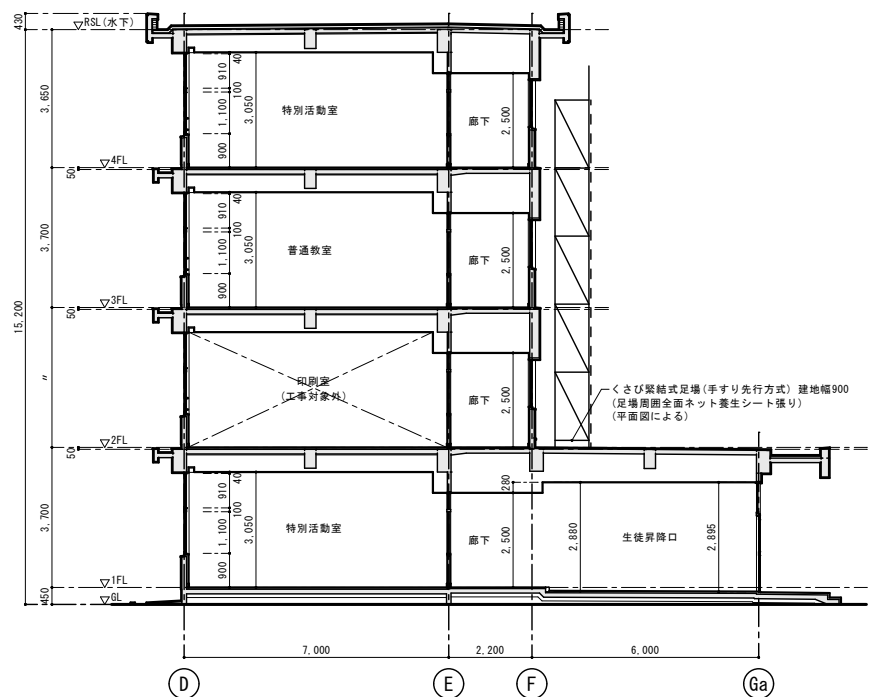
くまび製給式足場(手すり先行方式) 建地幅900
(足場全面金網ネット養生シート張り) ①(1階部分のみ一部FL)+1.700まで金網式養生枠張り
[建築工事で設置、設備工事と共用する事]

OKANO ARCHITECTS OFFICE 一級建築士事務所 有限 岡野設計事務所 会社 福岡県行橋市北泉五丁目12番6号		一級建築士 第114155号 義経 真治 TEL 0930-23-0412		DRAWN BY CHECKED BY	工事名称 行橋中学校空調整備工事 工事場所 福岡県行橋市大橋一丁目11番1号 図面名称 管理棟校舎 3・4階平面図	DATE SCALE S=1:150	DRAWING NO. A-18
---	--	---	--	------------------------	--	--------------------------	---------------------

改修前

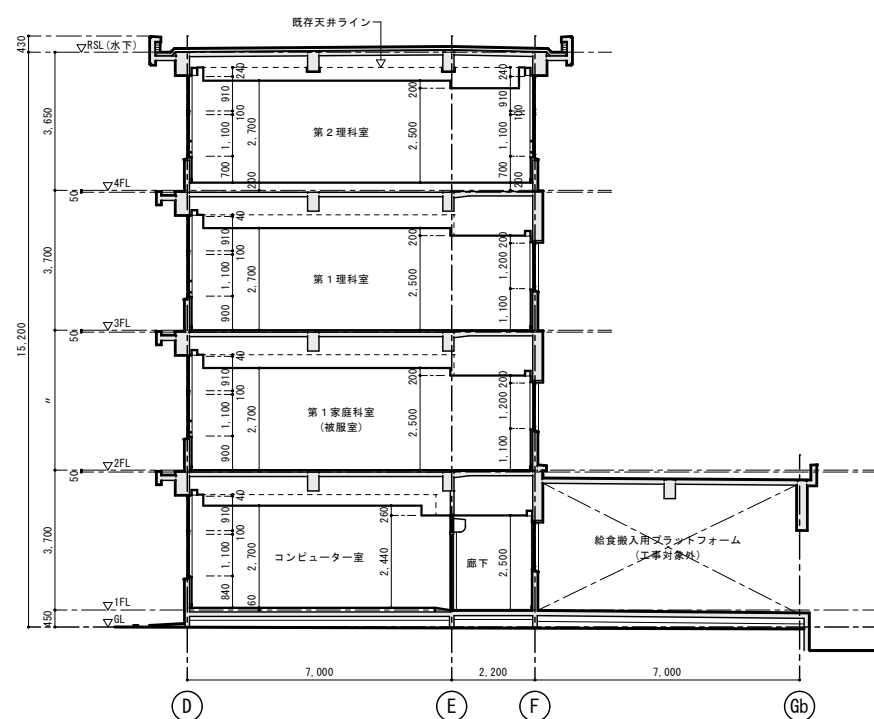


(改修前) 9～10通り断面図 S=1/100

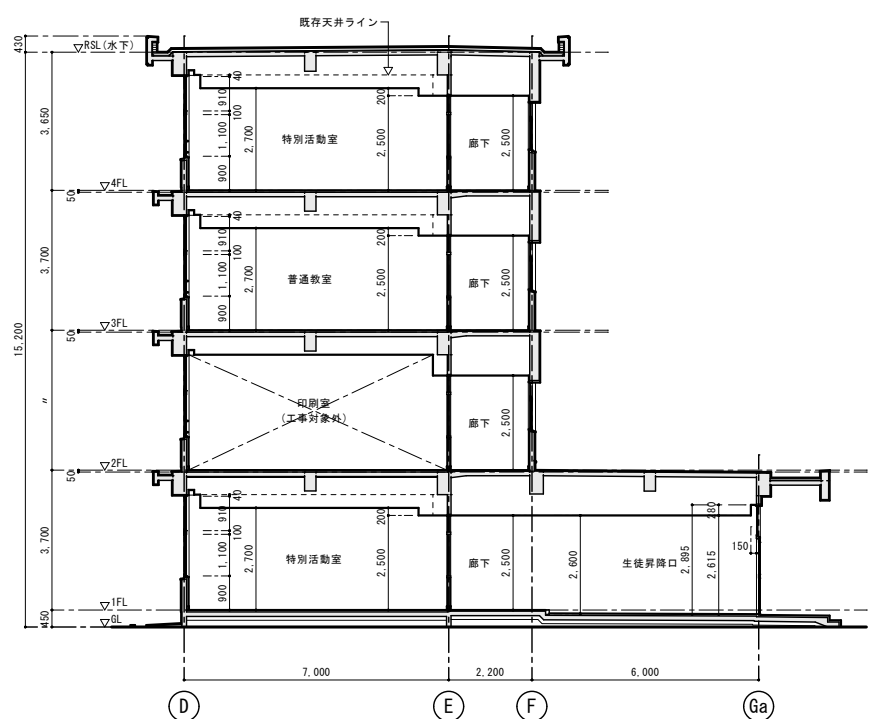


(改修前) 18～19通り断面図 S=1/100

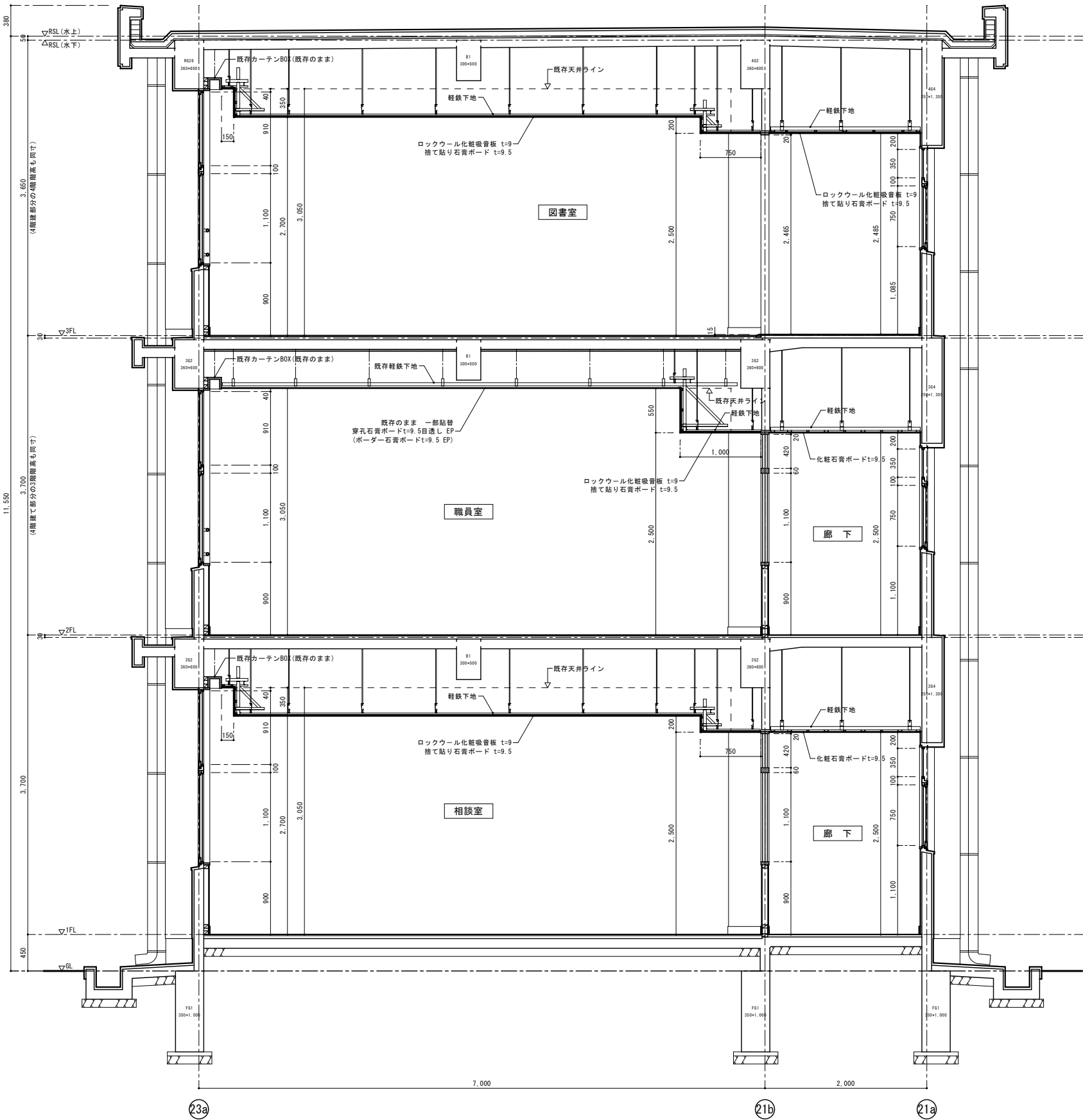
改修後



(改修後) 9～10通り断面図 S=1/100



(改修後) 18～19通り断面図 S=1/100

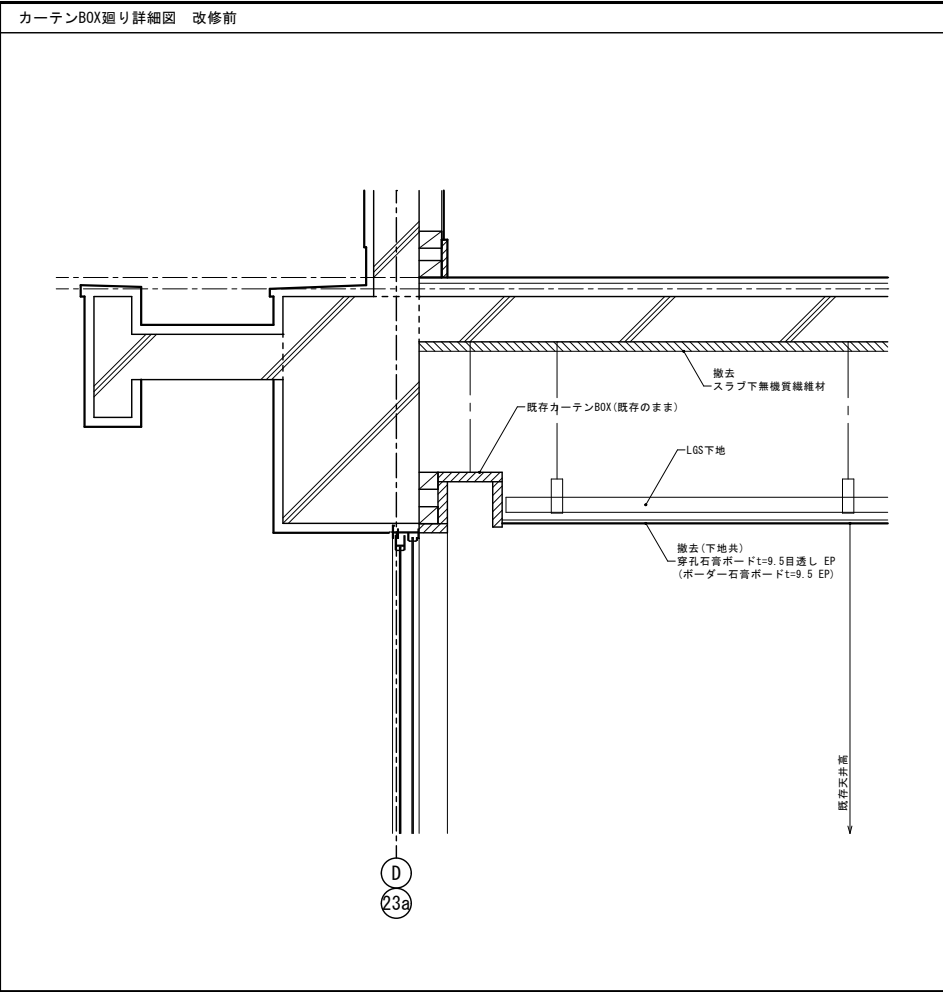
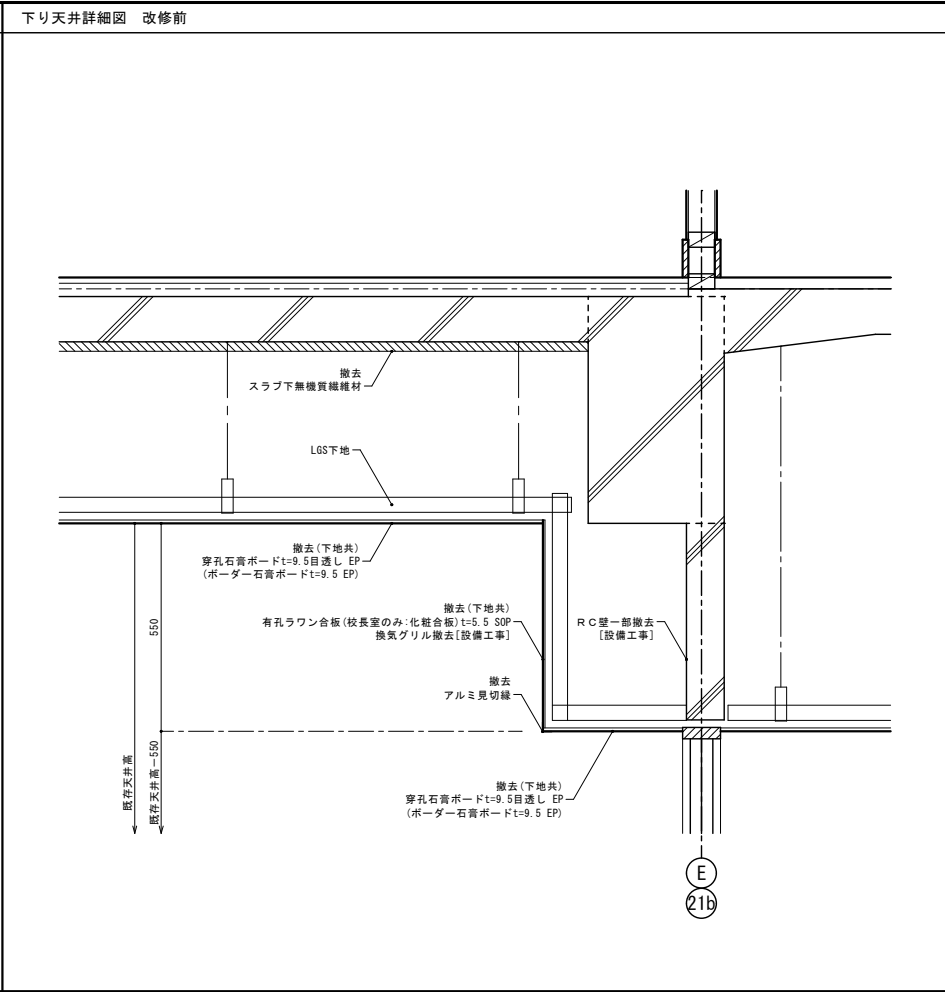
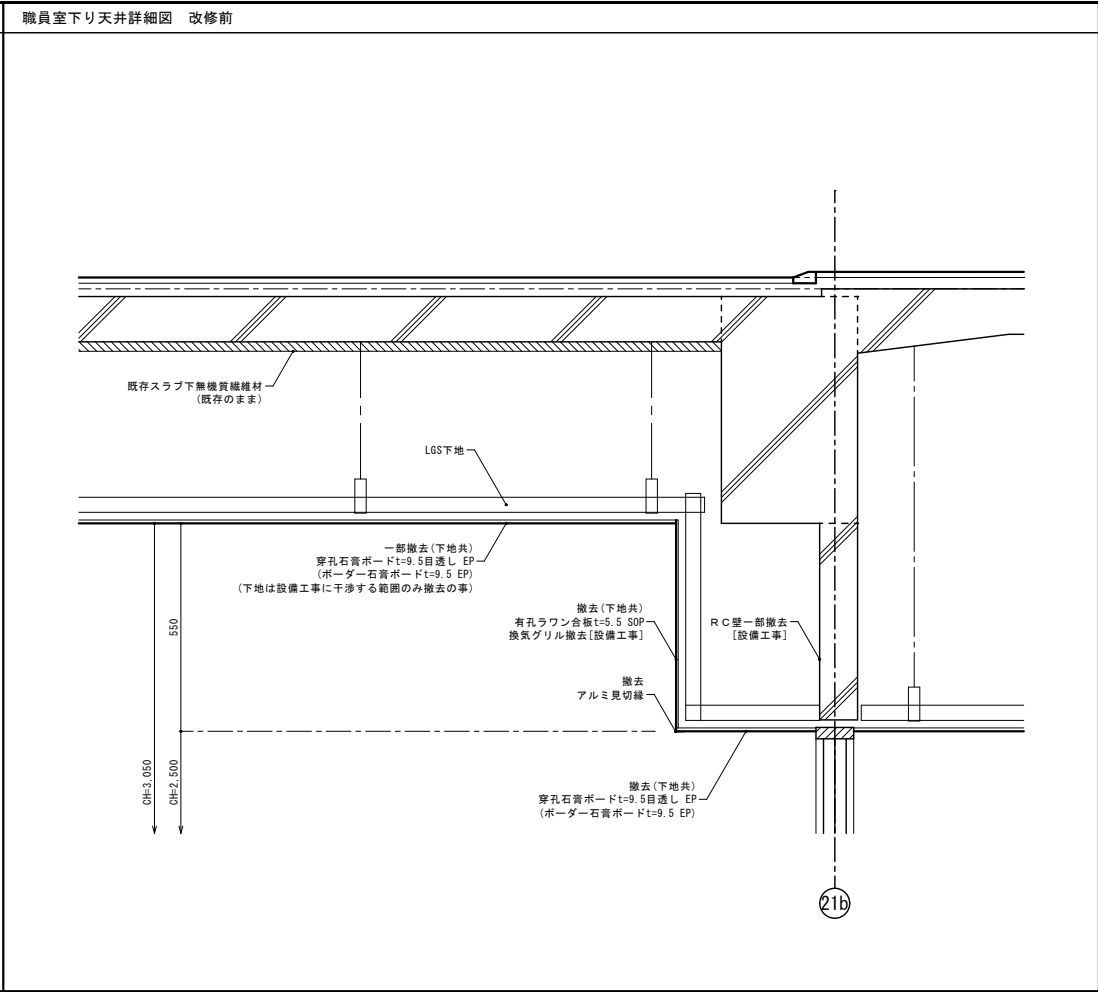
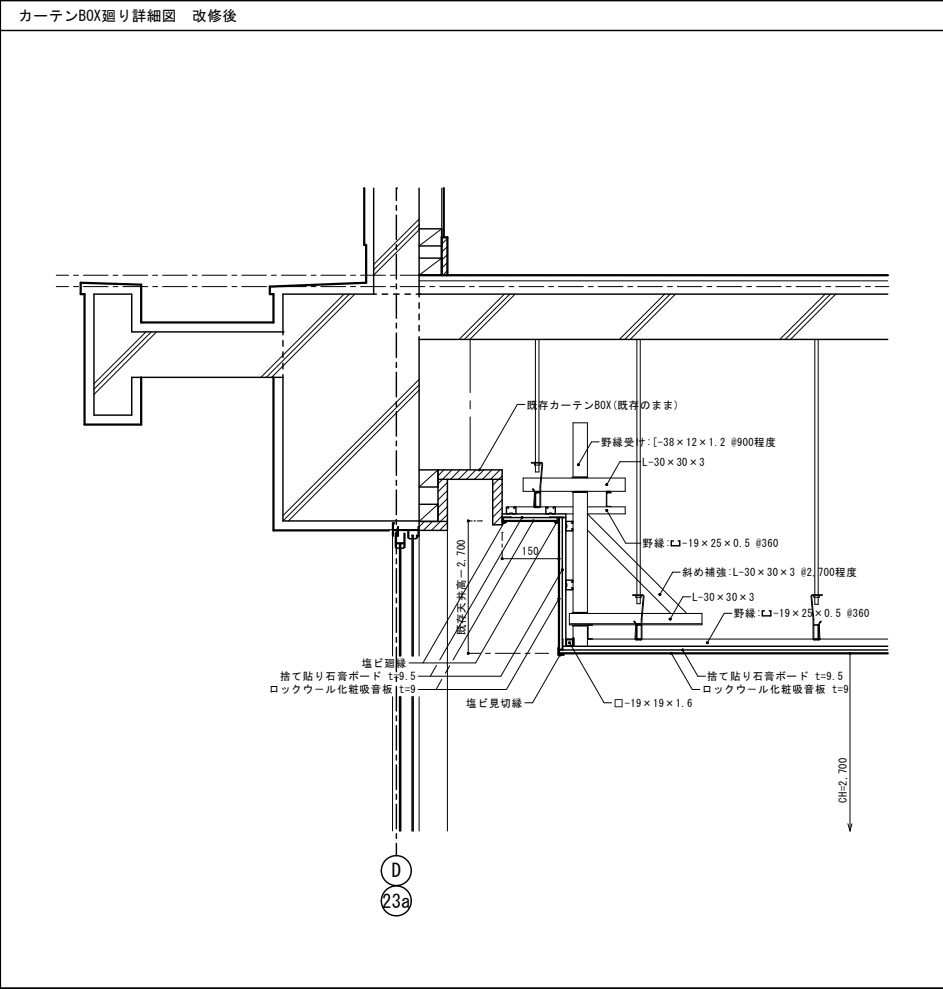
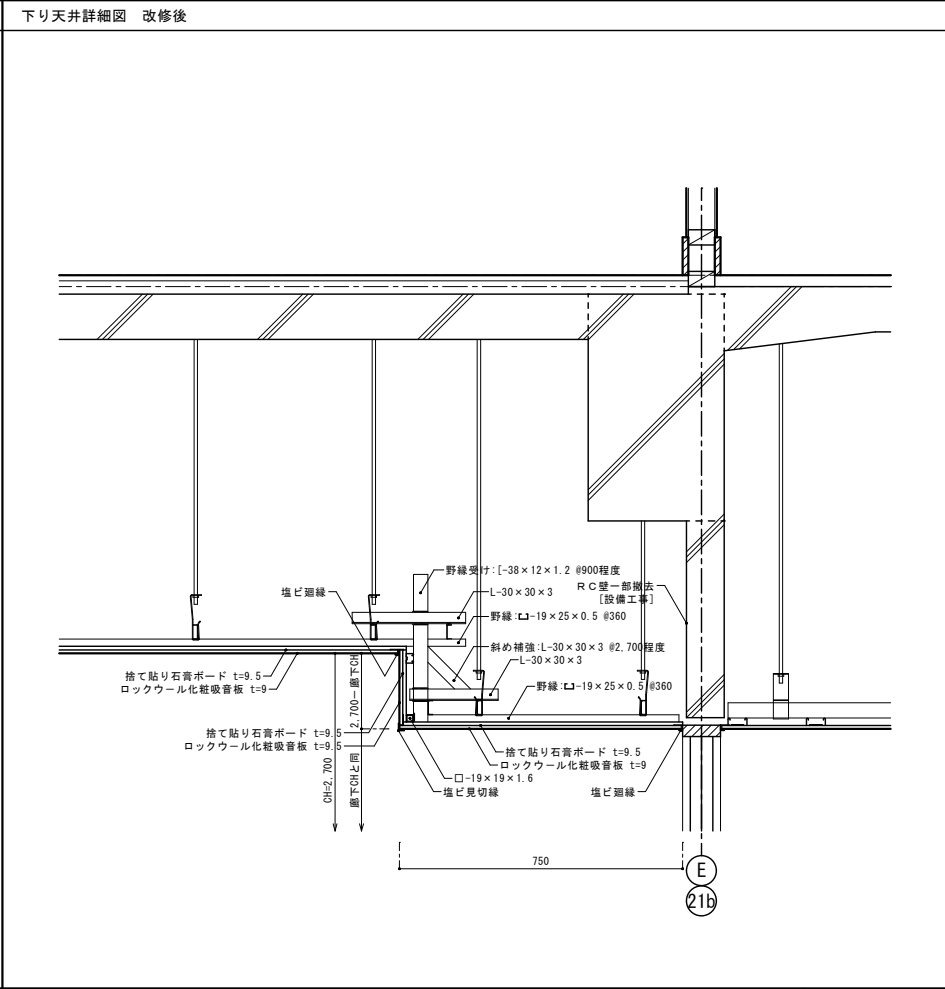
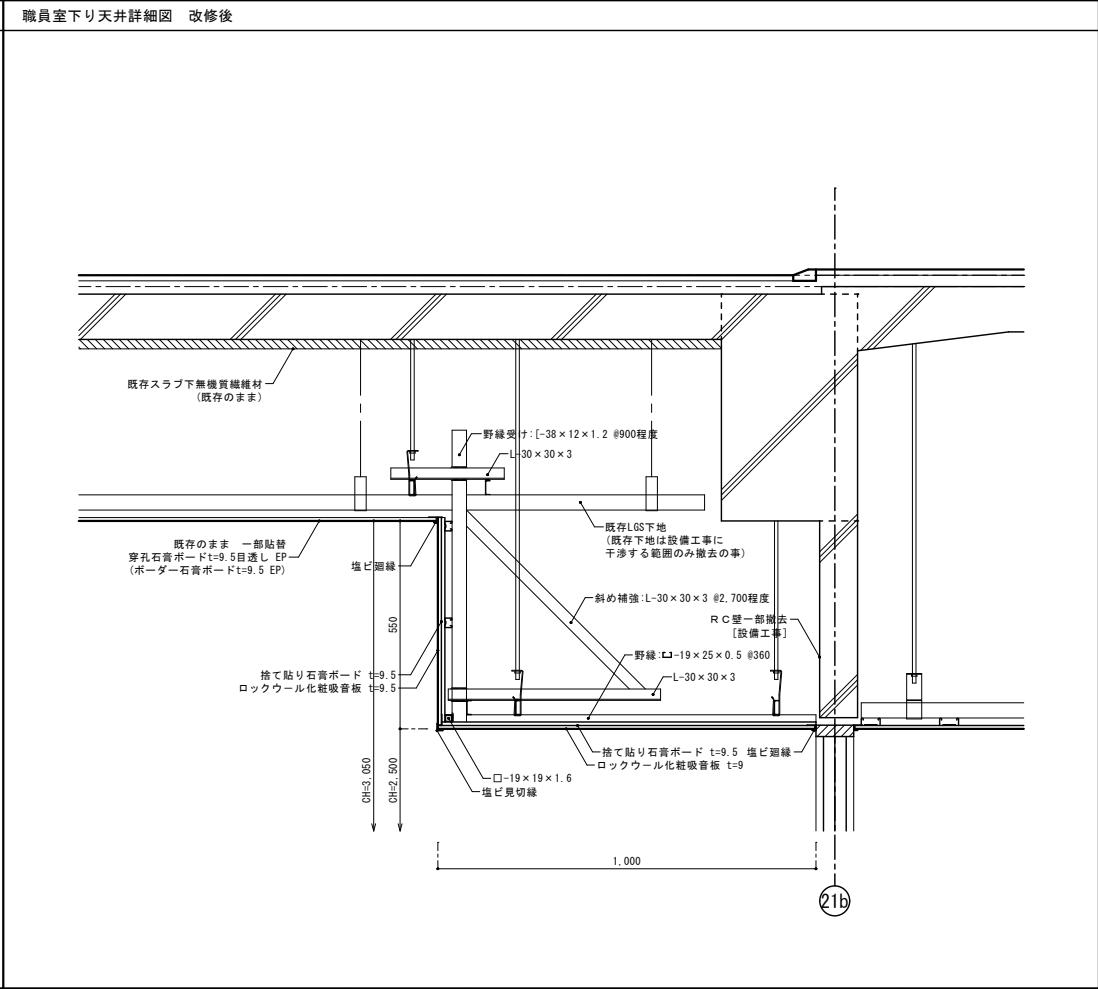


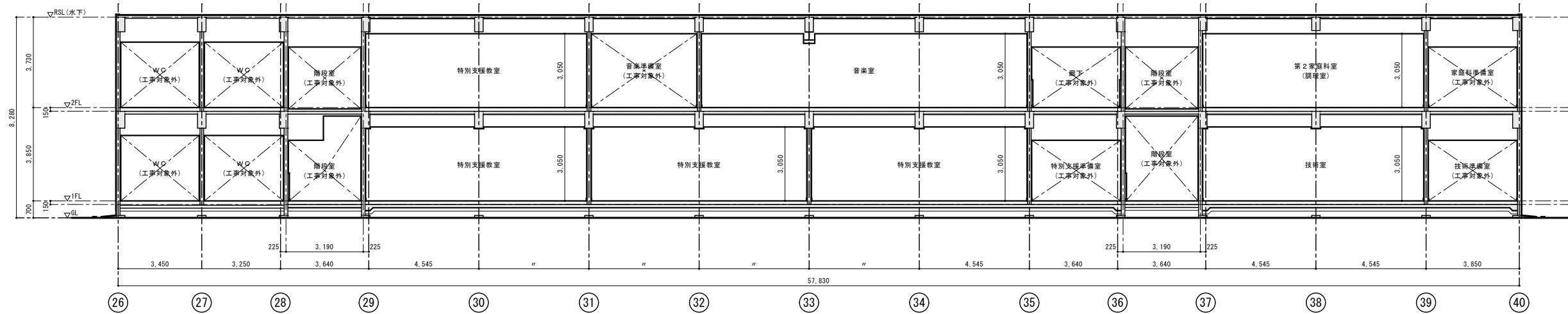
(改修後)矩計図 S=1/30

OKANO ARCHITECTS OFFICE
一級建築士事務所
有限会社 岡野設計事務所
福岡県行橋市北泉五丁目12番6号
TEL 0930-23-0412

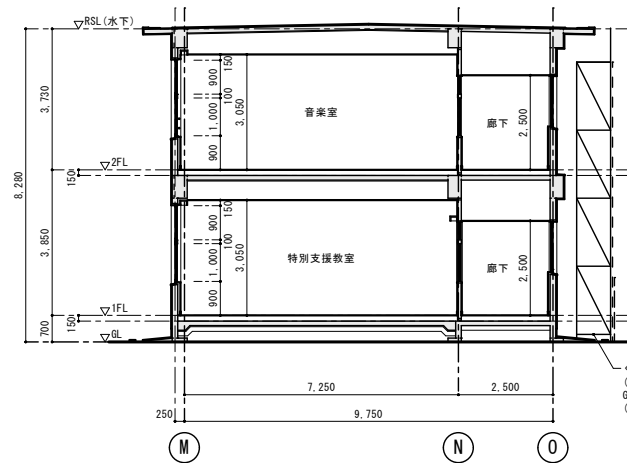
DRAWN BY
CHECKED BY
工事名称 行橋中学校空調整備工事
工事場所 福岡県行橋市大橋一丁目11番1号
図面名称 管理棟校舎 改修後 矩計図

DATE
SCALE
DRAWING NO.
A-29
S=1:30

カーテンBOX廻り詳細図 改修前 	下り天井詳細図 改修前 	職員室下り天井詳細図 改修前 
カーテンBOX廻り詳細図 改修後 	下り天井詳細図 改修後 	職員室下り天井詳細図 改修後 
OKANO ARCHITECTS OFFICE 一級建築士事務所 有限会社 岡野設計事務所 福岡県行橋市北泉五丁目12番6号	DRAWN BY CHECKED BY 工事名称 行橋中学校空調整備工事 工事場所 福岡県行橋市大橋一丁目11番1号 図面名称 管理棟校舎 標準詳細図-1	DATE SCALE DRAWING NO. A-30 S=1:10

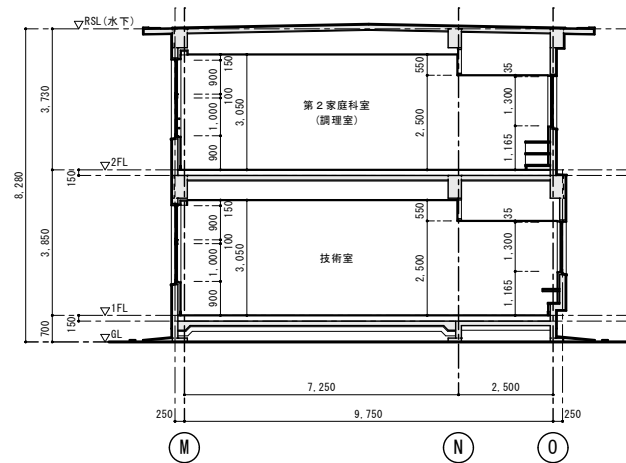


(改修前) M～N通り断面図 S=1/100



くさび緊結式足場(手すり先行方式) 建地幅900
(足場周囲全面ネット養生シート張り)
GL+1.700まで金網式養生枠張り
(平面図による)

(改修前) 33～34通り断面図 S=1/100



(改修前) 38～39通り断面図 S=1/100

OKANO ARCHITECTS OFFICE

一級建築士事務所

有限 岡野設計事務所

福岡県行橋市北泉五丁目12番6号

一級建築士 栗114155号

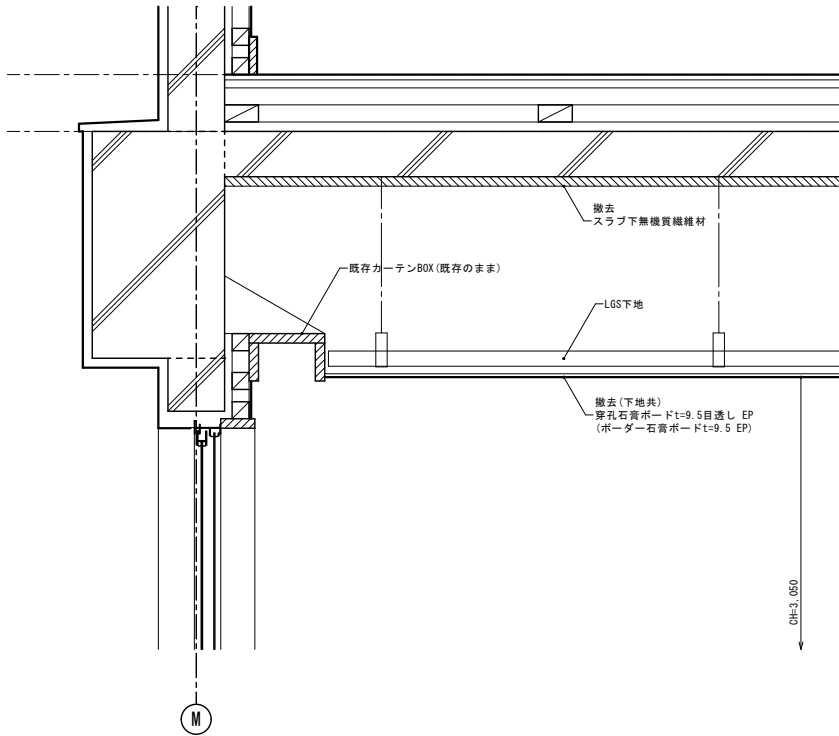
義経 真治

TEL 0930-23-0412

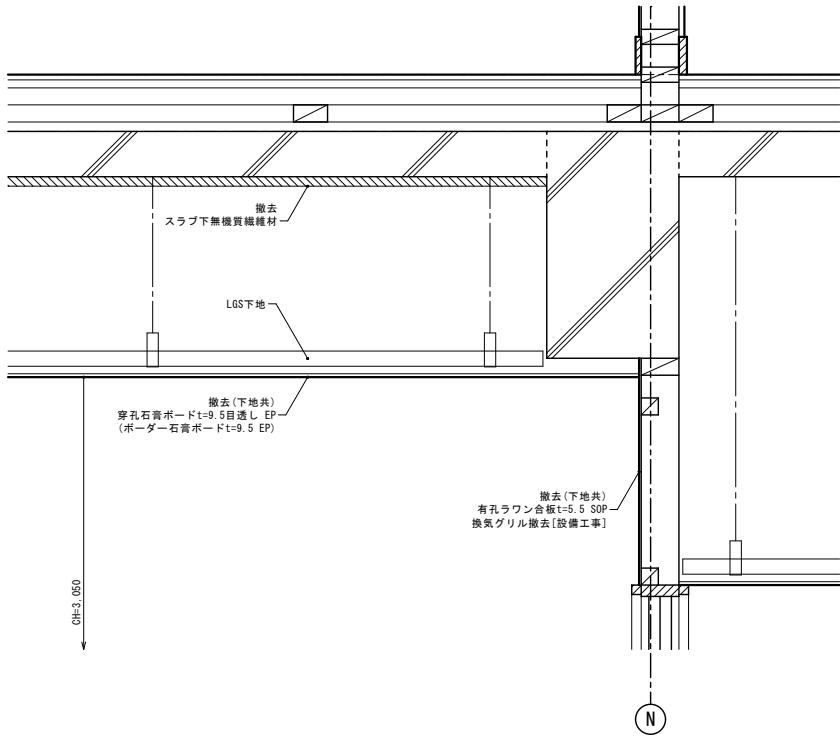
DRAWN BY

CHECKED BY

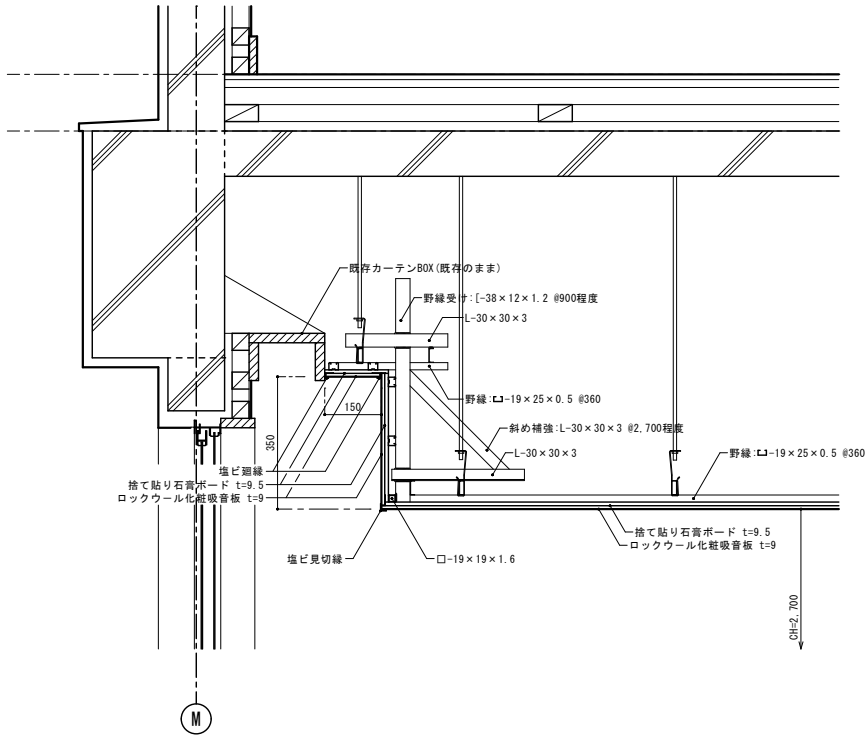
カーテンBOX廻り詳細図 改修前



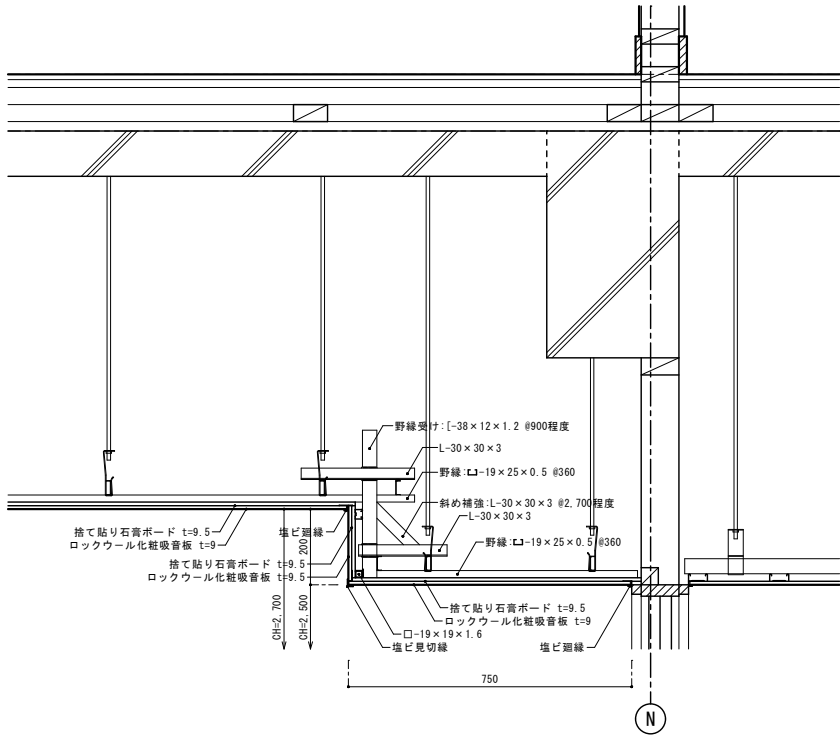
下り天井詳細図 改修前



カーテンBOX廻り詳細図 改修後



下り天井詳細図 改修後



記 号	1 WD		11 WD	12 WD	13 WD	14 WD	15 WD	16 WD
姿 図		(WD- 2~10: 欠番)						
種別・場所	木製片引きフラッシュドア		木製引違いフラッシュドア	木製引違いフラッシュドア	木製片引きフラッシュドア	木製親子引きフラッシュドア	木製引違いフラッシュドア	木製片引きフラッシュドア
箇所・個数	[教室棟] (8+ 8+ 8=)24ヶ所		[管理棟] (2+ 0+ 0+ 0=) 2ヶ所	[管理棟] (1+ 0+ 0+ 0=) 1ヶ所	[管理棟] (8+ 4+ 8+ 8=)28ヶ所	[管理棟] (1+ 0+ 0+ 0=) 1ヶ所	[管理棟] (0+ 1+ 1+ 0=) 2ヶ所	[管理棟] (0+ 1+ 1+ 0=) 2ヶ所
材料・見込								
硝 子								
金 物								
備 考	既存木製ガラリ撤去の上 両面化粧合板貼t=4新設		既存木製ガラリ撤去の上 両面化粧合板貼t=4新設	既存木製ガラリ撤去の上 両面化粧合板貼t=4新設	既存木製ガラリ撤去の上 両面化粧合板貼t=4新設	既存木製ガラリ撤去の上 両面化粧合板貼t=4新設	既存木製ガラリ撤去の上 両面化粧合板貼t=4新設	既存木製ガラリ撤去の上 両面化粧合板貼t=4新設
記 号	17 WD	18 WD	19 WD	20 WD	21 WD	22 WD		31 WD
姿 図							(WD-23~30: 欠番)	
種別・場所	木製片引きフラッシュドア	木製引違いフラッシュドア	木製親子引きフラッシュドア	木製片引きフラッシュドア	木製親子引きフラッシュドア	木製引違いフラッシュドア		木製片引きフラッシュドア
箇所・個数	[管理棟] (0+ 1+ 1+ 0=) 2ヶ所	[管理棟						

